

2021年1月12日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹
東京都中央区日本橋2丁目7番1号



太陽生命少子高齢社会研究所、株式会社MCBIと業界初^(*)となる
血液バイオマーカー等を活用した認知症予防に関する共同研究を開始

太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹、以下、「当社」）の子会社である太陽生命少子高齢社会研究所（社長 浅見磨孝 以下、「研究所」）は、株式会社MCBI（代表取締役 内田和彦 以下、「MCBI社」）と医療データや血液バイオマーカー⁽²⁾を生命保険事業に活用するための共同研究を開始しましたので、お知らせいたします。

当社は、2020年4月より当社の子会社として研究所を設立し、外部の研究機関等との共同研究や新規事業を検討する事業者・研究機関との協働に向け積極的に取り組んでまいりました。

今般、研究所では、軽度認知障害（MCI）の兆候を早期に発見できる「MCIスクリーニング検査」⁽³⁾を提供するMCBI社と、業界初^(*)となる共同研究を開始しました。今後3年間をかけて当社従業員に関する医療データ⁽⁴⁾、生活習慣に関するアンケートデータ及びMCBI社が保有するMCI・認知症の血液バイオマーカーに基づく相関解析や時系列解析等を行うことにより、既往症とMCIの発症リスクとの相関を推測するなどの認知症・生活習慣病の予防に関する知見を獲得し、当社の新たな保険商品・サービス開発への活用を目指します。

◇共同研究イメージ

MCIスクリーニング検査^(*)

- ・検査結果
- ・血液中タンパク質データ

アンケートデータ

- ・認知機能
- ・生活習慣（食事、運動、睡眠）
- ・病歴

相関解析

時系列解析

認知症予防や生活習慣病予防に関する知見の獲得

健康診断・人間ドック結果

- ・身体測定
- ・血圧、視力、聴力
- ・血液検査

診療データ

- ・既往症
- ・投薬
- ・通院歴、入院歴

当社は、今後も当社保有データを活用した外部研究機関等との協働による研究等を進め、商品・サービス開発に活かすとともに、認知症をはじめとする超高齢社会の課題解決に取り組んでまいります。

以 上

(*) 生命保険協会に加盟する41社について、医療データ・血液バイオマーカーを統合したMCI・認知症の研究は初となります（太陽生命少子高齢社会研究所が調査（2021年1月7日時点））。

(2) バイオマーカー：血液や尿などの体液や組織に含まれる、タンパク質や遺伝子などの生体内の物質で、病気の変化や治療に対する反応に相関し、指標となるものです（国立がん研究センターがん情報サービスより引用）。

(3) アルツハイマー病はアミロイドベータペプチドという老廃物が脳に蓄積し、神経細胞を破壊することで発症と言われており、「MCIスクリーニング検査」では、アミロイドベータペプチドの排除や毒性を弱める機能を持つ血液中の3つのタンパク質を調べることで、MCIのリスクをA～Dの4段階で判定します。

(4) 太陽生命保険株式会社の従業員の定期健康診断・人間ドック受診結果データ及びレセプトデータ。



■株式会社太陽生命少子高齢社会研究所の概要

会社名：株式会社太陽生命少子高齢社会研究所

代表者：代表取締役社長 浅見 磨孝

所在地：東京都中央区日本橋2-11-2

URL：<https://www.taiyo-institute.co.jp/>

設立：2020年4月

資本金：2,000万円

■株式会社MCBIの概要

会社名：株式会社MCBI（エムシービーアイ）

代表者：代表取締役 内田 和彦

所在地：茨城県つくば市吾妻3-15-15 オカバつくばビル3F

URL：<https://mcbi.co.jp/>

設立：2003年1月

資本金：4億1,085万円（2020年6月末現在）

事業内容：認知症等の精神疾患の早期発見・予防に関する事業